

名前：滝澤三郎

略歴：1976年に法務省に入り、78年～80年にカリフォルニア大学バークレー・ハースビジネススクールに留学してMBA取得。米国公認会計士試験合格後、1981年に国連ジュネーブ本部監査部に採用される。

1983年にUNRWAウイーン本部に移り、1985年に同アンマン本部上席監査官、1987年に同レバノン事務所財務課長、1989年に同ウイーン本部財務企画官。

1991年に国連工業開発機関（UNIDO）に監査課長として移り、1997年から2002年にかけて監察部長、財務部長、事業調整部長を務める。

2002年にUNHCRに財務局長として移籍し、2007年～08年はUNHCR駐日代表

2008年に退職し、国連大学客員教授を務めた後、2009年から17年まで東洋英和女学院大学教授、同大学院国際協力研究科長を務める。

2013年からは特定NPO法人国連UNHCR協会理事長、同特別顧問、ケアインターナショナル・ジャパン副理事長などを務める。現在は東洋英和女学院大学名誉教授。

その他コメント：2020年まで約10年間、外務省国際機関人事センターのJPO試験面接委員を務めた。その後、港区六本木の東洋英和女学院大学生涯学習センターで連続講座「国際機関で働いてグローバル人材になる」を開始。2021年からはストアカ（Street Academy）を利用したオンライン講座とし、現在までに全12期、約270名の参加者を得た。参加者は社会人のほか、世界各地の現職国連職員や留学生などがある。関連著書には「国連式：世界で戦う仕事術」（集英社新書、2019年）がある。趣味は66歳で始めたマラソン。